

マイケル・シャラー講演会 (アリゾナ大学 名誉教授)



「サンフランシスコ講和後の日米関係 — 外交史から見るトランプ政権の対日外交 —」

2018.10/16



時間 15:30～17:00 (受付開始15:00～)
～講演会終了後、意見交換会開催(軽食付)～

場所 京都大学【国際交流ホールⅢ】

参加費：無料

当日参加可

定員：100名

日英同時通訳付



講演者

マイケル・シャラー アリゾナ大学 名誉教授

戦前・戦中・戦後の米中関係、米国による日本占領、アジアにおける冷戦史などが専門。1974年にミシガン大学歴史学部で「1938-1945年の米中関係」で博士号を取得後、アリゾナ大学で教鞭をとる。和訳刊行済みの著書として『マッカーサーの時代』（恒文社、1996年）、『アジアにおける冷戦の起源—アメリカの対日占領』（木鐸社、1996年）、『「日米関係」とは何だったのか—占領期から冷戦終結後まで』（草思社、2004年）がある。



討論者

中西寛 京都大学 教授

国際政治学、20世紀の国際関係史、日本の外交・安全保障などが専門。主要著作として、『国際政治とは何か』（中央公論新社、2003年、読売・吉野作造賞受賞）、『国際政治学』（有斐閣、2013年、石田淳・田所昌幸との共著）などがある。

事前申込先 / forum181016@jiiia.or.jp

お問い合わせ先 / 公益財団法人 日本国際問題研究所 事務局 / TEL(03)3503-7794

共催：公益財団法人 日本国際問題研究所、京都大学 法学研究科